

2024 年度 新入生調査の結果と年度間比較報告書

2024 年6月

IR 委員会/教育・学修支援センター

2024 年度データ回収状況(期間:4 月 5 日~4 月 14 日)

	登録者数	回答者数	回答率(%)				
			2024	2023	2022	2021	2020
日本語日本文学科	37	37	100	100	96.5	92.6	91.5
歴史文化学科	32	31	96.9	100	98.1	98.3	94.7
こども保育専攻	26	26	100	96.6	96.2	98.6	95.5
初等中等教育専攻	94	94	100	100	91.5	100	100
特別支援教育専攻	12	12	100	100	100	100	100
人間社会学科	28	28	100	98.0	96.5	100	96.6
心理・福祉学科	41	41	100	—	—	—	—
スポーツ健康学科	120	116	96.7	99.0	100	99.1	83.6
薬学科	102	99	97.1	96.8	97.5	100	95.7
合計	492	484	98.4	98.6	97.1	98.8	94.2

※心理・福祉学科は 2024 年度より新設

本調査は 2020 年度まで「新入生アンケート」という名称で実施していたが、2021 年度より「新入生調査」という名称に変更して実施している。調査項目については年度毎に修正や追加を行い、回答方法についても検討を重ねてきた。なお、今年度は共通教育科目の必修である「新入生セミナー」の第 3 回目に設定している「デジタルキャンパススタートアップセッション」内で一斉に回答を求めた。また、欠席のため未回答であった学生には教育・学修支援センター及びゼミ担当教員が個別に督促を行った。その結果、全体として 98.4%という極めて高い回答率を得ることができた。これで、95%以上の回答率を得たのは 2021 年から 4 年連続となった。

以下は、全学共通の質問についての結果と考察である。表中の「連続」については 2022→2023→2024 年と連続して増加した項目に「増」、連続して減少した項目に「減」と表記した。

問1 あなたが希望するコースはどこですか（※2 コースまで複数回答可）

【日本語日本文学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
日本語教育コース	10.8	12.1	10.9	6.0	設問設定なし	
国語教育コース	24.3	29.3	21.8	28.0		
書道教育コース	2.7	3.4	3.6	4.0		減
企画・編集コース	18.9	19.0	16.4	34.0		
図書館情報コース	62.2	51.7	54.5	—		
まだ決めていない	10.8	12.1	12.7	36.0		減

※「図書館情報コース」は2022年度より追加した選択肢である。

【歴史文化学科】

《基幹コース》

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
日本史学コース	48.4	72.7	70.6	66.7	設問設定なし	
文化史学コース	19.4					
日本美術史学コース	3.2	20.5	9.8	19.3		増*
西洋美術史学コース	22.6					
考古学コース	19.4	34.1	23.5	19.3		
まだ決めていない	29.0	11.4	13.7	19.3		

*日本美術史学コースと西洋美術史学コースの合計値で判定

※2024年度より「歴史学コース」は「日本史学コース」と「文化史学コース」に分化、「美術史学コース」は「日本美術史学コース」と「西洋美術史学コース」に分化した。

《選択コース》

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
博物館・美術館コース	45.2	31.8	27.5	42.1	設問設定なし	増
社会科教育コース	29.0	45.5	35.3	42.1		
歴史観光コース	22.6	2.3	15.7	21.1		
まだ決めていない	22.6	20.5	33.3	14.0		

【こども保育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
遊び文化コース	57.7	50.9	58.8	57.4	設問設定なし	
自然教育コース	30.8	28.1	21.6	22.1		増
子育て支援コース	19.2	19.3	27.5	22.1		減
まだ決めていない	19.2	26.3	23.5	30.9		

【初等中等教育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
小学校教諭コース	59.6	55.2	53.7	64.4	設 間 設 定 な し	増
中学校・高等学校英語科教諭コース	16.0	9.0	13.0	13.7		
中学校・高等学校国語科教諭コース	41.5	55.2	42.6	31.5		
まだ決めてない	1.1	1.5	0	0		

【人間社会学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
データサイエンスコース	28.6	—	—	—	—	
経営コース	39.3	32.0	27.3	14.6	26.7	増
現代社会コース	50.0	24.0	45.5	37.8	31.4	
まだ決めてない	21.4	12.0	9.1	11.0	4.7	増

※データサイエンスコース及び経営コースは 2024 年度より新設。経営コースの 2023 年度以前の数値は「経営情報コース」のものである

【心理・福祉学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
心理コース	61.0	40.0	36.4	45.1	41.9	増
社会福祉コース	19.5	30.0	23.6	19.5	32.6	
まだ決めてない	19.5	12.0	9.1	11.0	4.7	増

※2023 年度以前の数値は改組前の人間社会学科(社会福祉コース、心理コース)の割合を当てた。

【スポーツ健康学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
スポーツ指導コース	58.6	44.9	—	コース設置前		—
スポーツマネジメントコース	10.3	16.3	—			—
スポーツトレーナーコース	36.2	35.7	—			—
まだ決めてない	22.4	24.5	53.1	42.1	65.2	減
地域スポーツコース	コース改編			48.6	14.1	—
健康運動コース				15.0	20.7	—

※2022 年度の「スポーツ指導コース」、「スポーツマネジメントコース」、「スポーツトレーナーコース」の値は欠損している。

【考察】

本設間はコース制を採用している全ての学科・専攻において設置している。これによって、短期的には入学年度ごとの新入生の特徴を、中長期的には高校生志望する学問分野のトレンドの変遷を把握することができ、コース決定のために学生にどのような内容の情報を提供するかといった検討に役立てることができる。また、入試広報戦略を立てる際の材料にもなり得る。なお、今年度は複数の学科でコースの再編や追加があり、それらの推移についても今後注視していく。

問2 大阪大谷大学に入学して満足していますか（単一回答のみ）

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
満足している	39.7	45.3	42.5	37.0	24.4	
やや満足している	36.6	34.9	37.6	35.0	35.7	
どちらとも言えない	21.9	18.4	18.4	25.0	34.0	
あまり満足していない	1.4	1.5	1.0	2.2	4.2	
満足していない	0.4	0	0.6	0.7	1.5	

【考察】

「満足している」と「やや満足している」を合わせた肯定的回答(満足群)は 76.3%であり、昨年度比-3.9%、一昨年度比+3.8%となった。一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた否定的回答(不満足群)は1.8%であり、昨年度比+0.3%、一昨年度比+0.2%となった。また、どちらとも言えない(普通)は昨年度比と一昨年度比ともに+3.5%であった。これは昨年度まで「満足群がやや増加し、不満足群が微減、どちらとも言えない(普通)がやや減少した」との結果が連続していたが、今年度は「満足群がやや減少し、不満足群とどちらともいえない群(普通)がやや増える」という結果となった。来年度は満足群を再び増加に転じさせることができるように多角的に原因の究明を行う必要がある。

問3 本学を受験校に選んだ理由は何ですか（複数回答可）

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
理念・校風	5.2	7.3	7.8	7.7	5.8	減
教授や講師・ゼミが魅力的	11.6	11.1	8.6	9.4	8.1	増
学びたい学科・専攻がある	71.3	73.2	73.4	72.2	77.0	減
少人数教育	18.6	20.1	14.3	16.8	14.9	
資格・教採対策指導の充実	18.8	24.5	24.7	20.4	18.1	減
就職に強い	15.3	10.9	12.1	8.6	7.1	
現場体験を多く積める	6.8	8.2	10.2	7.9	8.1	減
資格・免許が取得できる	52.3	55.3	56.0	56.8	54.6	減
他大学に入学できなかった	13.4	11.9	12.5	13.0	18.7	
入学の難易度が自分にあう	18.6	17.6	19.8	17.2	20.7	
通学に便利	17.4	18.9	16.4	19.2	17.8	
人から勧められて	24.0	19.3	20.7	19.9	19.9	
クラブ活動に魅力	13.2	13.8	12.9	11.3	9.8	
施設・設備が魅力的	4.1	—	—	—	—	
知名度・ブランド力	0.2	—	—	—	—	
交友関係を築きやすそう	6.4	—	—	—	—	
その他	1.9	1.7	0.8	2.1	2.6	増

【その他の内訳】

- ・教員育成プログラムがあったから [初等中等教育専攻]
- ・実家から遠いところで生活してみたかったから [初等中等教育専攻]
- ・金銭面 [初等中等教育専攻]
- ・内部推薦でこれだから [人間社会学科]
- ・特待生制度の充実 [薬学科]
- ・特待生制度 [薬学科]

- ・薬学プログラム [薬学科]
- ・薬プロに所属している [薬学科]
- ・高校と大学が連携している [薬学科]

※「施設・設備が魅力的」、「知名度・ブランド力」、「交友関係を築きやすそう」は 2024 年度より追加した選択肢である。

【考察】

継続して増加した項目は昨年度と大きな変化は無く 2 項目にとどまった。一方で継続して減少した項目が 5 項目と増加した。一昨年度と比較では最大でも「資格・教採対策指導の充実」の-5.9%にとどまってはいるものの今後の推移に注視したい。全体的に見ると「学びたい学科・専攻があること」と「資格・免許が取得できる」ことが選定理由の上位であることに変わりないが、「人から勧められて」が昨年度比+4.7%と伸びているのは注目に値する。

問 4 本学に合格した後、進学を決定する際に不安に感じた点は何でしたか（複数回答可）

	割合 (%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
理念・校風が魅力的でない	2.5	2.1	1.8	1.9	設 問 設 定 な し	増
教授や講師・ゼミが魅力的でない	0.4	0.2	0.2	0.5		
学びたい学科・専攻ではない	0.6	0.6	0.6	0.7		
少人数教育が充実していなさそう	0.2	0.4	0.8	0.2		減
資格試験や教員採用試験の対策指導が充実して いなさそう	2.1	1.7	1.4	1.4		増
就職に強くなさそう	7.6	6.9	8.0	9.3		
インターンシップ等の現場体験を多く積みにくそう	1.0	1.3	0.4	1.2		
取得したい資格・免許がない	0.6	0.2	0.8	0.7		
誰も本学を勧めた人がいない	2.1	5.2	3.9	3.6		
入試の難易度が自分に適したものでない	1.7	2.1	2.0	2.2		
通学に不便	29.1	28.9	29.0	31.0		
クラブ活動が魅力的でない	4.8	4.2	3.9	4.1		増
施設・設備が魅力的でない	7.6	7.8	5.9	9.3		
知名度・ブランド力がなさそう	11.4	13.6	12.1	14.9		
交友関係を築きにくそう	13.2	17.2	17.8	16.0		減
他に合格した大学等との進学先に迷った	2.3	—	—	—		—
特になし	44.4	41.9	44.4	41.7		
その他	1.2	2.1	1.8	1.5		

【その他の内訳】

- ・友達作り [初等中等教育専攻]
- ・通学に時間がかかる [初等中等教育専攻]
- ・宗教 [初等中等教育専攻]
- ・多様化の時代に特化はしていないかなと思う [初等中等教育専攻]
- ・学費、親との関係 [スポーツ健康学科]
- ・お金がない [薬学科]
- ・留年率の高さから自分がついていけるかが心配 [薬学科]

※「他に合格した大学等との進学先に迷った」は 2024 年度より設置した選択肢である。

【考察】

本設問は2021年度より、全ての学科・専攻に設置した。進学決定時の不安として特に割合が高かったのは2021年度と同様に「通学に不便」と「交友関係を築きにくそう」であった。ただし、「交友関係を築きにくそう」については昨年度比-4%と改善が見られた。他の項目については著しい増減は見られなかったものの「誰も本学を勧めた人がいない」が昨年度比-3.1%と最も大きい幅で減少している。問3の「人から勧められて」が伸びているという結果と合わせて、本学の広報戦略が結果を出し始めている可能性が示唆された。

問5 入学前教育に取り組むことにより、本学への入学意欲が高まりましたか

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
とても高まった	14.7	16.9	18.6	13.6	設問設定なし	減
やや高まった	39.9	42.3	41.1	39.3		増
変わらない	41.9	37.2	36.6	41.9		増
やや低下した	1.4	1.3	1.2	1.5		増
とても低下した	0.4	0.4	0.2	0.9		増
取り組んでいない	1.7	1.9	2.3	2.9		減

問6 入学前教育の難易度についてどのように感じましたか

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
簡単すぎた	2.1	4.6	1.6	2.6	設問設定なし	
やや簡単だった	10.3	15.7	9.6	9.6		
ちょうどよかった	53.5	51.5	56.6	53.2		
やや難しかった	26.0	20.3	24.5	24.7		
難しすぎた	6.2	5.0	3.7	5.3		増
取り組んでいない	1.9	2.9	4.1	4.6		減

問7 入学前教育についてご意見やご要望があればお聞かせください（自由記述）

※歴史文化学科、特別支援教育専攻、人間社会学科、心理・福祉学科は回答者なし

【日本語日本文学科】

- レポートは一つでよかったと思う
- レポートを書いたことがなかったから難しく感じた

【こども保育専攻】

- 音符がわからないのにだされてわからなかった

【初等中等教育専攻】

- 入学前教育という意味が分からない
- 各自で購入するテキストとかよりも、学校配布のプリントなどのほうが取り組みやすい気がした

【スポーツ健康学科】

- 難しいのでもう少しわかりやすくしてください
- 前期合格した時は入学前課題は同封されていなかった

【薬学科】

- よかった
- 日時や場所などもう少し詳しくしてほしい
- 課題の解答が欲しい

【考察】

問5から問7は入学前教育に関する項目である。本学では全ての学科・専攻において入学試験合格者に入学前教育を課している。入学前教育の目的は主に、高校から大学の学びへのスムーズな移行や、入学への意欲を高め入学辞退や入学直後の退学を防止することである。

入学前教育に取り組むことによる入学意欲の変化については「とても高まった」及び「やや高まった」を合わせた肯定的回答(上昇群)が54.6%(昨年度比+4.6%)、「変わらない」と回答したのは41.9%(同+4.7%)、「やや低下した」及び「とても低下した」を合わせた否定的回答(下降群)は1.8%(同+0.1%)で昨年度と比べ、上昇群がやや減少し、「変わらない」がその分増加した形となった。

入学前教育の難易度については、「簡単だった」及び「やや簡単だった」を合わせた回答(平易群)が12.4%であり、昨年度より-7.9%と比較的大きく減少した。なお、昨年度は一昨年度より+9.1%と大きく増加していたため、難易度がやや難化傾向に調整されたことを示しているともいえる。それを裏付けるように「ちょうどよかった」と回答したのが53.5%となり、昨年度より+2.0%と増加し、「やや難しかった」及び「とても難しかった」を合わせた回答(難解群)は32.2%となり、昨年度より+6.9%と比較的大きく増加した。なお、「取り組んでいない」と回答した学生は1.9%で、昨年度より1.0%減少した。この選択肢については2021年度より順調に減少し続けている。

問 8 学生生活の中で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか（複数回答可）

※「就職活動」は 2022 年度より追加した項目である

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
資格・免許の取得	78.9	80.9	78.7	78.2	76.8	
(教採・公務員・国試などに) 合格するための勉強	54.3	53.0	54.2	60.4	59.0	
専門分野の知識・理解	43.6	47.0	52.1	50.4	51.2	減
幅広い教養	28.1	30.4	36.2	35.5	38.2	減
人間関係を築く	41.1	45.1	50.1	45.8	40.0	減
部活・サークル活動	34.9	37.7	37.8	38.4	33.0	減
語学の習得	14.0	12.2	16.6	11.0	14.6	
趣味やアルバイト	46.9	45.7	43.6	47.2	34.2	増
ボランティア	12.2	11.5	12.5	14.4	12.6	
インターンシップなど	14.5	18.0	21.1	17.3	16.0	減
海外留学・研修	5.6	4.4	4.7	4.5	5.1	
就職活動	18.6	19.1	23.5	—	—	減
その他	0.2	0.2	0.2	0.9	0.1	

【その他の内訳】

・青春 [初等中等教育専攻]

※「就職活動」は 2022 年度より追加した選択肢である。

【考察】

「資格・免許の取得」の項目の増加は一段落したが依然として最も高い割合を維持している。特筆すべき事象としては、今年度は減少幅こそ大きくはないものの連続で減少した項目が6項目と多く、今後の推移について注意深く追う必要がある。

問9 取得を目指している資格や検定はありますか（複数回答可）

【日本語日本文学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
中学校教員免許(国語)	24.3	27.6	23.6	24.0	設問設定なし	
高校教員免許(国語)	18.9	36.2	27.3	26.0		
高校教員免許(書道)	2.7	3.4	3.6	4.0		減
図書館司書資格	67.6	51.7	60.0	62.0		
学校図書館司書教諭資格	10.8	20.7	14.5	16.0		
学校司書資格	37.8	19.0	25.5	18.0		
社会教育主事任用資格	0	0	0	2.0		
社会福祉主事任用資格	0	1.7	0	2.0		
学芸員資格	0	8.6	5.5	8.0		
日本語教師資格	13.5	8.6	3.6	—		増
英検	10.8	13.8	12.7	12.0		
TOEIC	16.2					増
TOEFL	5.4	0	0	4.0		
IELTS	0					
特にない	10.8	10.3	10.9	6.0		
その他	0	0	3.6	8.0		

※「日本語教師資格」は 2022 年度より追加した選択肢である。

「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、「IELTS」は 2024 年度より独立した選択肢となった。

【歴史文化学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
中学校教員免許(社会)	29.0	38.6	31.4	38.6	設問設定なし	
高校教員免許(地理歴史)	29.0	54.5	37.3	36.8		
図書館司書資格	12.9	25.0	25.5	19.3		減
学校図書館司書教諭資格	3.2	6.8	3.9	3.5		
学校司書資格	3.2	4.5	2.0	1.8		
社会教育主事任用資格	3.2	0	2.0	0		
社会福祉主事任用資格	3.2	2.3	0	0		増
学芸員資格	54.8	34.1	39.2	38.6		
英検	9.7	9.1	0	8.8		増
TOEIC	6.5	18.2				
TOEFL	0	2.3	0	3.5		
IELTS	0	0				
特にない	9.7	4.5	13.7	7.0		
その他	3.2	0	2.0	3.5		

【その他の内訳】

・宅地建物取引士

※「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、「IELTS」は 2023 年度より独立した選択肢となった。

【こども保育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
幼稚園教員免許	92.3	96.5	96.1	98.5	設 問 設 定 な し	
保育士資格	92.3	94.7	96.1	94.1		減
小学校教員免許	50.0	47.4	39.2	55.9		増
特別支援学校教員免許	11.5	15.8	9.8	4.4		
子ども発達支援士	7.7	12.3	11.8	—		
図書館司書資格	7.7	3.5	7.8	2.9		
学校図書館司書教諭資格	3.8	3.5	2.0	1.5		増
学校司書資格	7.7	3.5	2.0	0		増
社会教育主事任用資格	0	1.8	0	0		
社会福祉主事任用資格	3.8	3.5	0	0		増
学芸員資格	0	0	0	0		
幼児体育指導員資格	3.8	0	—	—		—
JFA 公認キッズリーダー指導員資格	0	0	—	—		—
ネイチャーゲームリーダー資格	0	0	—	—		—
森のムツレ教室リーダー資格	3.8	0	—	—		—
地域子育て支援士二種	0	1.8	—	—		—
英検	11.5	5.3	21.6	14.7		
TOEIC	11.5	5.3	7.8			
TOEFL	0	1.8	0	0		
IELTS	0	0	0			
特になし	0	1.8	0	0		
その他	3.8	0	2.0	0		

【その他の内訳】

・司書

※「子ども発達支援士」は 2022 年度より追加した選択肢である。

「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

「幼児体育指導員資格」、「JFA 公認キッズリーダー指導員資格」、「ネイチャーゲームリーダー資格」、「森のムツレ教室リーダー資格」、「地域子育て支援士二種」は 2023 年度より追加した選択肢である。

【初等中等教育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
小学校教員免許	71.3	65.7	57.4	71.2	設問設定なし	増
中学校教員免許(国語)	41.5	59.7	42.6	35.6		
中学校教員免許(英語)	20.2	9.0	16.7	13.7		
高校教員免許(国語)	36.2	52.2	37.0	32.9		
高校教員免許(英語)	10.6	7.5	13.0	11.0		
特別支援学校教員免許	30.9	38.8	48.1	32.9		減
幼稚園教員免許	5.3	4.5	0	13.7		増
図書館司書資格	7.4	3.0	7.4	8.2		
学校図書館司書教諭資格	5.3	3.0	3.7	4.1		
学校司書資格	7.4	1.5	7.4	6.8		
社会教育主事任用資格	0	0	1.9	1.4		
社会福祉主事任用資格	0	0	0	1.4		
学芸員資格	0	1.5	1.9	1.4		減
英検	11.7	16.4	64.8	20.5		減
TOEIC	12.8	22.4	24.1			
TOEFL	3.2	0	0	2.7		
IELTS	1.1	0	0			
漢検	10.6	10.4	24.1	—		—
特になし	1.1	0	1.9	0		
その他	0	1.5	0	0		

【その他の内訳】

- ・不動産鑑定士
- ・ニュース検定

※「漢検」は 2022 年度より追加した選択肢である。

「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

【特別支援教育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
特別支援学校教員免許(知的障害・ 肢体不自由・病弱)	91.7	93.3	93.3	95.5	設 問 設 定 な し	
小学校教員免許	91.7	66.7	80.0	81.8		
中学校教員免許(国語)	0	20.0	13.3	4.5		
中学校教員免許(英語)	0	0	0	0		
高校教員免許(国語)	0	6.7	16.7	4.5		減
高校教員免許(英語)	0	0	0	0		
幼稚園教員免許	33.3	33.3	26.7	40.9		
図書館司書資格	33.3	0	6.7	0		
学校図書館司書教諭資格	16.7	0	3.3	0		
学校司書資格	8.3	0	3.3	4.5		
社会教育主事任用資格	0	0	0	0		
社会福祉主事任用資格	0	0	0	0		
学芸員資格	0	0	0	0		
英検	0	6.7	20.0	4.5		減
TOEIC	0	6.7	6.7			
TOEFL	0	0	0	0		
IELTS	0	0	0			
特になし	8.3	0	3.3	4.5		
その他	0	0	0	0		

※「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

【人間社会学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
中学教員免許(社会)	21.4	14.0	10.9	18.3	14.0	増
高校教員免許(公民)	17.9	14.0	14.5	11.0	12.8	
英検	10.7	14.0	10.9	23.2	—	
TOEIC	7.1	20.0	16.4		12.8	
TOEFL	0	0	1.8	2.4	—	
IELTS	0	0	1.8		—	
日商簿記	—	32.0	20.0	14.6	18.6	—
日商簿記 2 級以上	7.1	—	—	—	—	—
日商簿記 3 級	25.0	—	—	—	—	—
2 級 FP 技能士	7.1	22.0	7.3	3.7	1.2	
IT パスポート(IP)	7.1	12.0	—	—	—	—
基本情報技術者(FE)	14.3	14.0	—	—	—	—
応用情報技術者(AP)	7.1	12.0	—	—	—	—
医療管理秘書士	0	4.0	1.8	1.2	2.3	
保健医療ソーシャルワーカー	0	2.0	1.8	2.4	2.3	
図書館司書資格	7.1	8.0	3.6	4.9	3.5	
学校図書館司書教諭資格	0	2.0	0	3.7	0	
学校司書資格	0	2.0	0	4.9	0	
学芸員資格	0	0	1.8	2.4	1.2	
社会教育主事任用資格	0	0	0	1.2	0	
社会福祉主事任用資格	0	2.0	0	1.2	7.0	
公認スポーツ指導者	0	4.0	0	6.1	1.2	
初級パラスポーツ指導員	0	2.0	0	0	0	
社会調査士	0	—	—	—	—	—
リテールマーケティング(販売士)検定	10.7	—	—	—	—	—
ビジネス実務法務検定	7.1	—	—	—	—	—
証券外務員資格	0	—	—	—	—	—
法学検定	0	—	—	—	—	—
統計検定	0	—	—	—	—	—
特にない	35.7	8.0	21.8	20.7	11.6	
その他	3.6	4.0	0	3.7	2.3	

※「英検」、「TOEIC」は 2022 年度より独立した選択肢となった(2020 年度までは「TOEIC」のみ設置)。

「TOEFL」、「IELTS」は 2021 年度に追加した選択肢であり、2022 年度より独立した選択肢となった。

「IT パスポート(IP)」、「基本情報技術者(FE)」、「応用情報技術者(AP)」は 2023 年度に追加した選択肢である。

「社会調査士」、「リテールマーケティング(販売士)検定」、「ビジネス実務法務検定」、「証券外務員資格」、「法学検定」、「統計検定」は 2024 年度に追加した選択肢である。

「日商簿記」については 2024 年度より「日商簿記 3 級」と「日商簿記 2 級以上」に細分化した。

【心理・福祉学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
社会福祉士	39.0	10.9	15.9	29.1	24.2	
スクールソーシャルワーカー	14.6	3.6	7.3	10.5	—	
公認心理師	51.2	18.2	20.7	25.6	18.7	
認定心理士	29.3	14.5	28.0	16.3	17.6	
認定心理士(心理調査)	14.6	9.1	17.1	10.5	12.1	
カウンセリング実務士	12.2	5.5	14.6	8.1	14.3	
医療管理秘書士	0	4.0	1.8	1.2	2.3	
保健医療ソーシャルワーカー	2.4	2.0	1.8	2.4	2.3	増
図書館司書資格	12.2	8.0	3.6	4.9	3.5	増
学校司書資格	12.2	2.0	0	4.9	0	増
学芸員資格	4.9	0	1.8	2.4	1.2	
社会教育主事任用資格	0	0	0	1.2	0	
社会福祉主事任用資格	4.9	2.0	0	1.2	7.0	増
公認スポーツ指導者	0	4.0	0	6.1	1.2	
初級パラスポーツ指導員	0	2.0	0	0	0	
社会調査士	2.4	—	—	—	—	—
英検	12.2	14.0	10.9	23.2	—	
TOEIC	14.6	20.0	16.4		12.8	
TOEFL	0	0	1.8	2.4	—	
IELTS	0	0	1.8		—	
特にない	14.6	8.0	21.8	20.7	11.6	
その他	0	4.0	0	3.7	2.3	

※2023年度以前の数値は改組前の人間社会学科(社会福祉コース、心理コース)の割合を当てた。
「英検」、「TOEIC」は2022年度より独立した選択肢となった(2020年度までは「TOEIC」のみ設置)。
「TOEFL」、「IELTS」は2021年度に追加した選択肢であり、2022年度より独立した選択肢となった。
「社会調査士」は2024年度に追加した選択肢である。

【スポーツ健康学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
中学校教員免許(保健体育)	50.0	44.9	45.9	54.2	設問設定なし	
高校教員免許(保健体育)	64.7	48.0	53.1	66.4		
公認スポーツ指導者	13.8	18.4	23.5	31.8		減
初級パラスポーツ指導員	3.4	3.1	6.1	1.9		
ジュニアスポーツ指導員	5.2	8.2	—	—		—
スポーツリズムトレーニングディフューザー	2.6	—	—	—		—
健康運動指導士	12.9	15.3	17.3	18.7		減
健康運動実践指導者	7.8	9.2				減
トレーナー資格 CSCS (認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト)	33.6	36.7	38.8	31.8		減
アシスタントマネジャー	3.4	6.1	9.2	8.4		減
フィットネスクラブ・マネジメント技能検定 3 級	0	8.2	—	—		—
フードスペシャリスト	8.6	11.2	5.1	12.1		
専門フードスペシャリスト	1.7	1.0	3.1	3.7		
医療管理秘書士	1.7	1.0	1.0	2.8		
保健医療ソーシャルワーカー	1.7	0	0	5.6		
図書館司書資格	0	1.0	2.0	0.9		減
学校図書館司書教諭資格	0	1.0	2.0	0		減
学校司書資格	0	2.0	2.0	0.9		
学芸員資格	0	0	2.0	0		
社会教育主事任用資格	0.9	0	1.0	0		
社会福祉主事任用資格	2.6	0	0	0		
社会調査士	0	—	—	—		—
英検	5.2	6.1	3.1	9.3		
TOEIC	5.2	4.1	3.1			増
TOEFL	1.7	0	3.1	2.8		
IELTS	0.9	0	1.0			
特にない	8.6	13.3	7.1	6.5		
その他	0	1.0	2.0	2.8	減	

※「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、「IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

「ジュニアスポーツ指導員」、「フィットネスクラブ・マネジメント技能検定 3 級」は 2023 年度より追加した選択肢である。

「健康運動指導士」、健康運動実践指導者」は 2023 年度より独立した選択肢となった。

「スポーツリズムトレーニングディフューザー」、「社会調査士」は 2024 年度より追加した選択肢である。

【薬学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
薬剤師国家試験受験資格	93.9	91.1	96.6	87.1	設問設定なし	
健康食品管理士認定試験受験資格	9.1	11.1	13.7	—		減
NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格	11.1	12.2	15.4	—		減
登録販売者	11.1	8.9	—	—		—
英検	13.1	12.2	19.7	29.0		
TOEIC	21.2	15.6	25.6			
TOEFL	4.0	3.3	7.7	6.5		
IELTS	1.0	1.1	0.9			
特になし	4.0	4.4	1.7	4.0		
その他(下記 BOX に記入してください)	3.0	2.2	1.7	4.0		増

【その他の内訳】

- ・数学検定
- ・甲種危険物取扱者
- ・スポーツファーマシスト

※「健康食品管理士認定試験受験資格」、「NR・サプリメントアドバイザー認定試験受験資格」は 2022 年度より追加した選択肢である。

「英検」、「TOEIC」、「TOEFL」、IELTS」は 2022 年度より独立した選択肢となった。

「登録販売者」は 2023 年度より追加した選択肢である。

【考察】

今年度よりコースの改編が行われた歴史文化学科と、新設された心理・福祉学科では大きな増減が見られた。その他の学科、専攻については特に大きな変化は見られなかった。

問 10 今後、学生生活を送るうえで不安がありますか（複数回答可）

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
授業(勉強)	77.3	80.1	80.0	76.8	84.5	
就職	27.5	29.8	34.1	34.1	39.1	減
教員・公務員試験対策	20.2	25.4	29.4	26.1	33.7	減
資格・免許取得	46.3	44.4	53.4	50.1	55.1	
教員	4.3	4.4	4.5	5.1	6.4	減
友人(先輩)	32.2	33.5	38.2	37.2	39.1	減
部活・サークル	18.4	18.2	18.2	20.9	20.9	
アルバイト	19.4	19.7	21.5	23.2	13.3	減
通学	16.5	14.7	16.8	17.3	12.0	
パソコンの活用	22.3	27.9	31.9	26.8	26.8	減
学費	23.3	21.0	23.3	20.4	19.5	
新生活環境への適応	30.6	28.5	30.9	32.6	34.2	
英語(外国語)	26.0	26.6	31.3	28.5	30.5	減
特にない	4.8	4.2	3.5	6.3	2.8	増
その他	0.0	0.6	0.8	0.9	1.4	減

【その他の内訳】

・親 [スポーツ健康学科]

【考察】

連続で減となったのは、15 項目中(「その他」を含む)8項目と多くなった。また、「特にない」と答えた割合についても連続で増となっている。昨年度と同じく数値の変化自体は緩やかではあるが、新入生が抱く不安は全体的として確実に減少を続けている。

問 11 卒業後どのような進路を考えていますか（複数回答可）

【日本語日本文学科】*

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
学校教員(中学校・高等学校)	18.9	31.0	21.8	26.0	27.8	
図書館司書	59.5	34.5	47.3	44.0	29.6	
博物館・美術館学芸員	0	3.4	1.8	6.0	1.9	
公務員	18.9	13.8	16.4	14.0	1.9	
一般企業・自営業	21.6	24.1	30.9	44.0	5.6	減
大学院	2.7	1.7	1.8	0	1.9	
まだ決めていない	27.0	31.0	21.8	30	29.6	
その他	2.7	3.4	0	0	1.9	

【その他の内訳】

・日本語教師

※日本語日本文学科は 2020 年度までは単一回答のみ許可、2021 年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

【歴史文化学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
学校教員(中学校・高等学校)	32.3	47.7	37.3	47.4	41.1	
図書館司書	3.2	20.5	15.7	12.3	26.8	
博物館・美術館学芸員	38.7	29.5	19.6	26.3	30.4	増
公務員	19.4	15.9	11.8	15.8	26.8	増
一般企業・自営業	22.6	20.5	19.6	26.3	30.4	増
大学院	6.5	6.8	2.0	1.8	0	
まだ決めていない	25.8	20.5	25.5	14.0	21.4	
その他	0	0	0	1.8	0	

【こども保育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
保育職(幼稚園・保育園・認定こども園)	92.3	96.5	96.1	95.6	85.0	
企業内保育	15.4	8.8	—	—	—	—
児童養護施設・乳児院	11.5	12.3	—	—	—	—
障がい者・児福祉施設	0	5.3	—	—	—	—
小学校教諭	26.9	24.6	29.4	42.6	41.1	
特別支援学校教諭	0	7.0	9.8	0	—	減
大学院・専攻科	0	0	0	0	2.8	
一般企業、公務員、自営業	0	5.3	15.7	20.6	22.4	減
その他	0	0	5.9	1.5	—	

※2020年度は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

2020年度は「特別支援学校教諭」のデータを取得していない。

「その他」は2021年度より設定した選択肢である。

「企業内保育」、「児童養護施設・乳児院」、「障がい者・児福祉施設」は2023年度より設定した選択肢である。

【初等中等教育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	2.1	3.0	0	9.6	13.4	
小学校教諭	58.5	53.7	50.0	64.4	76.4	増
中学校教諭(国語)	38.3	47.8	37.0	27.4	47.1	
中学校教諭(英語)	10.6	7.5	14.8	11.0	25.8	
高等学校教諭(国語)	34.0	35.8	24.1	23.3	38.2	
高等学校教諭(英語)	7.4	7.5	9.3	6.8	19.1	減
特別支援学校教諭	16.0	11.9	7.4	21.9	22.4	増
大学院・専攻科	0	0	0	1.4	5.6	
一般企業、公務員、自営業	5.3	11.9	7.4	9.6	21.3	
その他	0	1.5	0	2.7	—	

※2020年度は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

「その他」は2021年度より設定した選択肢である。

【特別支援教育専攻】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
保育職(幼稚園教諭・保育園)	0	0	10.0	13.6	20	
小学校教諭	33.3	40.0	53.3	54.6	77.2	減
中学校教諭(国語)	0	6.7	10.0	4.6	5.8	減
中学校教諭(英語)	0	0	0	0	0	
高等学校教諭(国語)	0	6.7	10.0	4.6	5.8	減
高等学校教諭(英語)	0	0	0	0	0	
特別支援学校教諭	91.7	93.3	83.3	86.4	100	
大学院・専攻科	8.3	0	0	0	5.8	
一般企業、公務員、自営業	8.3	0	6.7	13.6	22.8	
その他	0	13.3	3.3	0	—	

※2020年は各選択肢に「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人数及び割合である。

「その他」は2021年より設定した選択肢である。

【人間社会学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
公務員	25.0	32.0	34.5	28.0	23.3	減
教員	25.0	16.0	21.8	20.7	15.1	
大学院進学	3.6	4.0	3.6	4.9	1.2	
金融系企業	7.1	18.0	7.3	2.4	10.5	
情報系企業	14.3	12.0	10.9	8.5	25.6	
その他民間企業	28.6	14.0	20.0	13.4	19.8	
自営業	7.1	16.0	5.5	2.4	3.5	
まだ考えていない	39.3	28.0	29.1	36.6	26.7	
その他	0	0	0	1.2	1.2	

【心理・福祉学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
心理専門職	31.7	20.0	10.9	15.9	24.4	増
社会福祉専門職	22.0	16.0	9.1	4.9	7.0	増
公務員	24.4	32.0	34.5	28.0	23.3	減
教員	0	16.0	21.8	20.7	15.1	減
大学院進学	19.5	4.0	3.6	4.9	1.2	増
金融系企業	2.4	18.0	7.3	2.4	10.5	
情報系企業	2.4	12.0	10.9	8.5	25.6	
その他民間企業	7.3	14.0	20.0	13.4	19.8	減
自営業	0	16.0	5.5	2.4	3.5	
まだ考えていない	43.9	28.0	29.1	36.6	26.7	
その他	0	0	0	1.2	1.2	

※2023年度以前の数値は改組前の人間社会学科(社会福祉コース、心理コース)の割合を当てた。

【スポーツ健康学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
学校教員(中学・高校「保健体育」)	62.1	46.9	51.0	66.4	47.8	
スポーツ関連企業	41.4	44.9	50.0	54.2	22.8	減
一般企業・自営業	8.6	12.2	12.2	9.3	3.3	
公務員	18.1	16.3	9.2	9.3	3.3	増
大学院	0	0	0	0.9	1.1	
まだ決めていない	19.0	25.5	22.4	12.1	18.5	
その他	0.9	0	1.0	1.9	3.3	

※スポーツ健康学科は2020年度までは単一回答のみ許可、2021年度より複数回答可になったため年度間比較を行う際に留意する必要がある。

【薬学科】

	割合(%)					連続
	2024	2023	2022	2021	2020	
病院	46.5	45.6	49.6	54.0	34.1	
薬局(処方せん調剤)	66.7	61.1	59.0	69.4	24.4	増
ドラッグストア(医薬品などの販売)	49.5	38.9	40.2	36.3	2.2	
製薬企業営業(MRなど)	17.2	7.8	12.0	12.1	1.5	
製薬企業研究開発	14.1	18.9	13.7	17.7	8.1	
公務員(保健所など)	4.0	6.7	6.0	4.0	1.5	
大学院進学	4.0	2.2	8.5	4.0	0	
まだ決めていない	14.1	20.0	19.7	16.1	27.4	
その他	3.0	2.2	0.9	1.6	0.7	増

【その他の内訳】

- ・訪問薬剤師
- ・学士編入

※薬学科は2020年度は単一回答のみ許可、2021年度より複数回答可になったため長期での年度間比較を行う際に留意する必要がある。

【総括】

2024年度の新入生調査の総括として、「本学に入学したことにほぼ満足しており、学びたいことや目的意識だけでなく卒業後の進路といった将来のビジョンを持ち、それを叶えるための学修や資格の取得といった活動に力を入れて取り組みたい」と考える新入生が多いことがうかがえる。また、大学入学時に抱く不安も減少していることも明らかとなった。

全体としては2023年度の総括をほぼ踏襲しているものの、大学入学時の満足度はやや減少しており、原因の究明と同時に、入学した学生がこれから満足度を高めていく施策の検討が必要となる。

今年度はコースの改編や学科の新設があり、それに伴う数値の増減が散見されたことから例年に増して重要な調査となったと言える。今後の推移についても注視し、学生生活や大学運営の一層の改善に繋がることを期待したい。

以上